

Press Release



令和 6 年 7 月 4 日
地 域 交 流 部

メール誤送信によるメールアドレスの流出について

市主催のイベントの参加者に対しメールを送信した際に、ほかの参加者のメールアドレスが見える状態で送信したことにより、メールアドレスが流出したことが判明しました。
このような事案が発生したことを重く受け止め、今後再発防止に努めます。

1 誤送信日時

7月4日(木) 8時46分

2 経緯

市主催事業参加者への連絡メールを送信する際に、本来「BCC」で送信すべきところを誤って「TO」で送信したことにより、10件のメールアドレスが流出しました。

受信者1人からのメール返信時に送信者全員のアドレスがあったことで流出に気付き、送信メールを確認したところ判明しました。

3 発生原因

人為的誤りによるメール誤送信

4 事案発生後の対応

- ・メール誤送信者全員に謝罪とメールの削除を依頼したメールを送信(7月4日9時13分完了)
- ・メール誤送信者全員に電話連絡済(7月4日13時30分完了)

5 再発防止策

- ・個人情報を取り扱う際には細心の注意を払い、メールを送信する場合には、複数人で送信先とBCCでの送信設定になっているか確認することを徹底します。

(本件の問い合わせ先)

地域交流部 移住定住促進課

担当: 萩原、畔田

電話: 直通 53-7149(内線 1671)